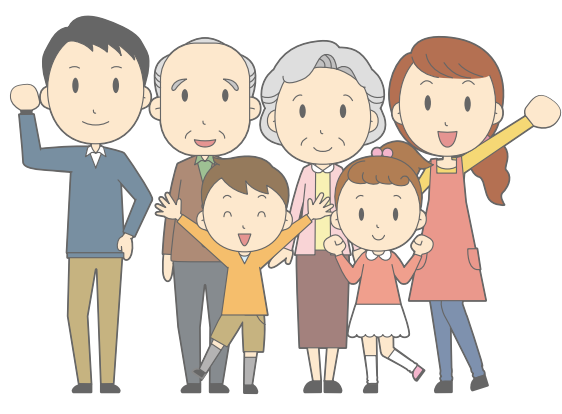


池田町 認知症ケアパス 概念図



*** 認知症ケアパスとは・・・？**
 Care Pathway : ケアの道すじ、経路、流れ
 認知症ケアパスとは、地域ごとに、認知症の状態に応じた適切なサービス提供の流れをつくり、どのように認知症の方を支援していくかを地域のみなさんへ伝えていくものです。
 認知症の人の生活機能の障害の進行にあわせて、いつ、どこで、どのような地域の交流の場(ふれあいサロン、体操教室等)・介護保険外サービス(配食、助け合いサービス)・医療(病院等)・介護サービス(介護保険等サービス)を受けることができるのか、具体的な機関名やケア内容等を、あらかじめ、認知症の人とその家族、住民の方に提示するものです。

住まい
 有料老人ホーム、ケアハウス、サービス付高齢者住宅など
 介護老人保健施設、グループホーム
 介護老人福祉施設(特養)

生活支援
 宅配、配食サービス、移動販売、シルバー人材センター
 見え合いの活動、サポートしてる、コープくらしの助け合いなど
 介護保険サービス(訪問介護等)

見守り・交流
 家族、商店、地域(自治会活動、ふれあいサロン) 民生委員
 緊急通報システム、介護保険サービス、認知症サポーター
 警察、消防

*** 気づくポイント**
 家族などの周りの気づきが大切です。生活の様子で気になることがあれば相談してみましょう。

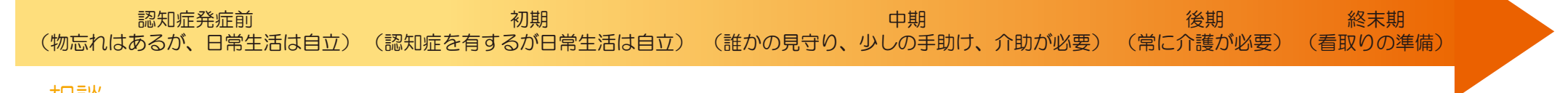
あれ? 気づき

本人

*** 認知症ケアパスってどうやって使うの？**

- ①物忘れに気づきはじめた時期～重度の認知症状や病状の進行に合わせて、手助けしてくれる人や場所、サービスを確認することができます
- ②自分自身や家族、近所の方が認知症になった場合に、どのような症状が出て、生活していくうえでどのような困りごとがでてきそうなのか、イメージしやすくなります
- ③「自分だったらどういったサービスを受けたいか」「自分の親だったらどういった生活を送らせてあげたいか」など、事前にイメージすることができるようになります。

※認知症の症状、状態はその方によって異なりますので、必ずしも掲載した経過をたどるわけではありません。今後、予想される症状や状態の変化の目安として参考にしてください。
 ※症状の進行に合わせて、支援者、サービスが手厚くなっていきます。

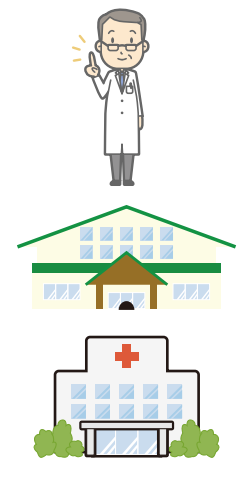


相談

かかりつけ医
 【TEL】

地域包括支援センター
 【TEL0261-61-5000】

あづみ病院
 認知症疾患医療センター
 【TEL0261-62-3166】



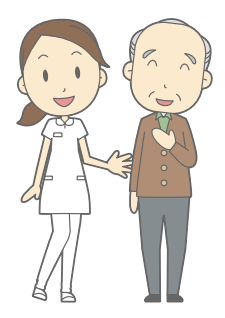
*** 相談へ行くときに準備するもの**

これらがあると、スムーズに相談にのっていただくことができます。

- ①お薬手帳
- ②下記を記入したメモ等
 - ・ご本人の生活歴(どんな生活や仕事をしてきたか。性格や趣味等)
 - ・既往歴(これまでにかかった病名や発症した時期)
 - ・最近、特に変わったこと。いつ、どのような時に、どのような様子、症状があるのか。
 - ・ご本人、ご家族が困っていること

認知症コールセンター、介護保険サービス提供事業所、居宅介護支援事業所

医療
 かかりつけ医、歯科医、薬局
 訪問診療、訪問歯科、訪問看護



介護(介護保険サービス)
 訪問介護、デイサービス、訪問看護、通所リハビリ、訪問リハビリ、福祉用具
 認知症対応型デイサービス、訪問入浴、小規模多機能型居宅介護、短期入所生活介護(ショートステイ)、グループホーム、施設への入所

移動支援
 町営バス、タクシー
 介護タクシー、福祉用具(歩行器、車イス等)
 福祉輸送



権利を守る
 金銭管理・財産保全サービス、日常生活自立支援事業
 成年後見制度、ひまわりながの(弁護士)、リーガルサポート(司法書士)、ばあとなあ(社会福祉士)